



パッサン & オイシーナ フルーティーズ



あさりん もずりん つぶりん

広報おんな 1月(427号) 発行/恩納村 〒904-0492 沖縄県国頭郡恩納村字恩納2451番地 編集/総務課 電話(098)966-1200 FAX(098)966-2779 http://www.vill.onna.okinawa.jp

謹賀新年



目次

- 平成29年年頭のご挨拶.....02
- 学芸員のはなし、恩納村の文化財.....06 07
- 健康福祉まつり.....08
- 税務課からのお知らせ.....12
- アジア圏体験プログラム派遣事業.....16

村のひと

総人口	10,988人	(-17)
男	5,615人	(-5)
女	5,373人	(-12)
世帯数	5,133人	(-12)

2016年11月末現在

第3回 アジア圏(台湾)文化・交流 体験プログラム派遣事業



本年度も、「アジア圏(台湾)文化・交流 体験プログラム派遣事業」を実施しました。11月7日から11日まで、台湾に小学生9名・中学生1名そして引率を含めた総勢14名を派遣し、地元の小中学生との交流を行いました。

2011年よりビデオ通話を使って交流を行っている小中学校(官田国民中學、嘉南国民小學、中興国民小學)を訪ね、一緒に授業を受け、一緒に給食を取り、一緒に遊びます。長年に渡る信頼関係が、このような交流を可能にしています。また、今回は新たに阿里山国民中小學での交流も行いました。

子供たちは、恥ずかしがりながらもお互い話しかけたり一緒に遊んだりしながら、自然と仲良くなっていきます。台湾の子供たちは、教科書を見せてくれたり、学校を案内してくれたり、積極的に関わってくれました。言葉は十分に通じないながらも、お互いが理解したいと思えば、コミュニケーションは成り立つものです。

また、交流先の官田地区は台湾に多大な貢献をした八田與一ゆかりの地であり、この地域を台湾有数の穀倉地帯とした烏山頭ダムがあります。それらの見学も大事な研修でした。

言葉の十分に通じない授業に参加し、文化交流では写真を使ったプレゼンテーションや琉舞・空手・三線・ピアノ演奏を披露し、宿舎に帰っては反省会や日誌の記録など、めまぐるしい日々を送ったにもかかわらず、帰国後の那覇から恩納村に向かうバスの中ではまだ興奮冷めやらず、「もっと居たかった」「また行きたい」という声が飛び交っていました。「子供たちを台湾に派遣した甲斐があった」と感じたところです。



恩納100 むらのきおく その七十五



ウーバーラー(糸籠)



糸芭蕉の繊維は衣服を作ったりするのに使われましたが、その糸芭蕉の繊維をつむいで作った糸を入れる竹かごです。沖縄の竹籠の中でも最も美しい形をしているともいわれますが、九州などにも類似したものがあり、沖縄固有のものではなく、外来の技法により作られた竹籠のようです。形状は底の部分が六角目に編まれており、胴部は斜めに編んで膨らみを持たせているのが特徴です。

村博物館 電話 982-5112



恩納村長 長浜 善巳

明けましておめでとうございませう。村民の皆様には、希望に輝く新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は、温かいご支援とご協力を頂き、多くの村民の皆様から村政全般に対するご意見を頂戴しながら、村政運営を進めることができたことに厚くお礼申し上げます。お陰様を持ちまして、いろいろな分野で一定の成果を取ることができ、改めて村民の皆様には心から感謝申し上げます。引き続き皆さんの温かいご支援を賜り、本年も全力で村政運営に臨んでいく所存であります。

さて昨年を振り返りますと、本村では様々な明るい出来事が多い年であったと思います。はじめに恩納村観光協会の設立は、本村の地域資源を活かした新たな観光業の振興及び農林水産と商工・観光を立体的に掛け合わせた第6次産業化の推進や、本村の観光振興、そして魅力ある観光地形成の一助になることを期待するものであります。また本村では、行政と観光関連企業、村民が一体となって、魅力ある観光・リゾート産業間の連携・協力を図り、国内外から多くの観光客が繰り返し訪れる国際的な質の高いリゾート地を目指し

てまいります。その様な中、観光産業は経済や社会環境の変化の影響を受けやすいことから、いかなる変化に対しても柔軟に対応できる足腰の強い観光むらづくりが求められており、今後、観光協会の果たす役割は非常に重要なものになると考えます。

そして、名誉村民第1号を授与された渡久地政信生誕100周をはじめ、村博物館での資料展「昭和を彩った渡久地メロデー」、「昭和歌謡曲と渡久地メロデー」と三沢あけみ歌謡ショー」の開催を関係者各位並び大勢の皆さまがご参加いただき、盛況のうちに終えることができました。また、安富祖区におかれましては、長年の懸案でありました安富祖ダムのご定礎式を終え、平成30年に完成の目途も見えてきました。

また、昨年の世界ウチナンチュ大会では世界各地に渡ったウチナンチュの皆さんが一同に会して親睦を深めることが出来たことは、私の深く喜びとするところであります。ウチナンチュが集い、楽しみ、沖縄の心をいつまでも大切に持ちながら素晴らしい思い出を作って帰られました。

最後になりますが、私が公約にも掲げておりました計画的かつ継続的に職員研修を実施し、職員の資質の向上に努めるとともに、教育・老人福祉の充実、農林水産業や観光産業等を担う人材や地域づくりを担う人材、国際的視野を持つグローバルな人材等、幅広い人材の育成に取り組んでまいります。

私は、これからも村民の皆様のご期待に応えられるよう、今年も職員一丸となって村民サービスの向上に努め、村民皆様方のこの一年が幸多く、実り多い年でありますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

恩納村学校支援地域本部事業

学校支援ボランティア活動報告⑯「できる人が、できる時に、できることを」

【恩納校】開設5年目になる国際学級には、今年度から通級児童が増え、国際色豊かな十数名の子ども達がそれぞれ日本語の学習に励んでいます。その子ども達の学習をサポートするため、現在4名のボランティアさんが国際教室に足を運んでくださっています。ボランティアさんたちには、児童それぞれの日本語レベルに応じたプリントやドリルのチェックと、日本語を交えた会話での交流をしていただいています。ボランティアさんのおかげで、児童にとってさらに充実した学習の時間となっています。



【恩納校】歌詞に合わせて手話を取り入れる「手話歌」の先生として、前兼久区の千葉明子さんが、小3・4年生の指導に来てくださいました。手話歌でチャレンジする歌は「さんぽ」です。発表会の舞台上で子ども達の手話がきれいに見えるように、大きな動作を加えたり、手の動きに変化をつけたりと工夫がされた手話歌を教えてくださいました。この日のために前もって、千葉さんと一緒に手話を考えてくださっていた富着区の玉城順子さんにも感謝致します。ありがとうございました。

問合せ 恩納村学校支援地域本部 ☎966-1210 (社会教育係内) 比嘉・安永

『農家さんのなかゆくい』

11月24日、恩納村コミュニティセンターにおいて「農家さんのなかゆくい」(感謝の集い)が開催され多くの生産者・関係者が出席しました。

集いは第1部に年間運営実績報告や表彰式が行われました。すぐりむん品評会表彰のほか、最年長出荷者の当山フミさん(97歳)が表彰されました。

第2部では民謡ショーや闘牛をテーマにした漫談、お楽しみ抽選会などがあり盛り上がりしました。



表彰者のみなさん



闘牛ショー



農家のみなさん

11月 村長の主な動き

- | | | | |
|-----|---------------------------------------|-----|----------------------------|
| 2日 | 金武地区消防臨時議会 | 14日 | 臨時議会 |
| 3日 | 村文化協会文化祭・芸能部門 | | 全国町村長大会及び関係会議 |
| 4日 | 中部北環境施設組合定例議会
沖縄県町村会 | 18日 | 北部老人福祉施設職員研修会・懇親会 |
| | 県地域振興対策協議会理事会 | 20日 | 健康福祉まつり |
| 6日 | 奄美龍郷町・渡久地政信生誕100周年記念「渡久地ソング カラオケ王決定戦」 | 21日 | 北部市町村会総会 |
| 9日 | 村農振協との懇談会 | 22日 | 今帰仁村長就任激励会 |
| 10日 | 東急不動産・ハイアットリージェンシー 瀬良垣アイランド沖縄起工式 | 24日 | 恩納中学校未来塾視察 |
| 11日 | 沖縄県町村会定期総会
県町村会・県三役との意見懇談会 | 25日 | 農家さんのなかゆくい感謝の集い |
| 12日 | 太田区創立70周年記念式典
安富祖区豊年祭 | 26日 | 安富祖ダム定礎式・祝賀会 |
| | | 27日 | RUN絆・認知症に対する啓発発動フォーシーズン落成式 |
| | | 28日 | 北部シンポジウム、川上副知事金融公庫理事長就任激励会 |

村長交際費支出内訳

今月合計 113,962円

沖縄県町村会・三役との意見交換会	▶ 2,000円
今帰仁村長就任激励会	▶ 5,000円
龍郷町のお土産	▶ 9,990円
渡久地ソング カラオケ王決定戦	▶ 10,000円
石狩市歓迎夕食会	▶ 35,000円
尾身幸次元衆議院との懇親会	▶ 10,000円
沖縄県町村会懇親会	▶ 7,000円
内閣府幹部職員との懇親会	▶ 10,000円
川上氏沖縄振興開発金融公庫理事長就任激励会	▶ 2,000円
安富祖区豊年祭	▶ 5,000円
西銘氏国土交通委員長就任祝賀会	▶ 3,000円
村山羊部会総会	▶ 2,974円
フォーシーズンズホテル&レジスタンス京都グランドオープン懇親会	▶ 10,000円
恩納小中学校への激励品	▶ 1,998円

少年兵「護郷隊」の 沖繩戦(2)

遊撃戦の要塞と化す恩納岳

一九四五年に入り、沖繩戦を目前にして恩納岳の要塞化が急速にすすみます。

一月十九日、第二護郷隊岩波寿隊長は「部隊ハ先ヅ速ニ恩納岳北方谷地ニ遊撃基地ヲ設定シ不時ノ戦斗ニ応ジ得ル態勢ヲ確立シ後恩納岳ヲ中心トシテ遊撃拠点ヲ設定ス」とし、恩納岳を遊撃戦で米軍を迎える拠点として命令を下します。そして「戦斗各期ヲ通ジ遊撃基地タルモノニシテ部隊主力ノ長期棲息ヲ可能ナラシムベキモノ」「上空ハ勿論地上視察ヨリ敵ニ離隔シタル位置ニ棲息設備並に兵器弾薬糧秣ノ集積ノ為ノ設備ヲ構築ス」(1)とし、山深い自然豊かな恩納岳を存分に活用し、米軍の進攻を食い止めるために、長期化しても耐えられる拠点の設置を命じます。現在「第二護郷隊の碑」がある安富祖クガチャ原周辺に兵器、弾薬、食糧などの物資の倉庫が設営

され、そこから現在の安富祖ダムの奥へと物資の移動をすすめました。一方で「来年度ノ待命予定者ノ準備並ニ教育ヲ準備ス」、「中頭郡方面ニ於ケル秘密遊撃戦ノ根幹トナルベキ召集及ビ教育ヲ準備ス」とし、兵員確保と速成教育を図ります。

「軍人勅諭長いでしょ、その中の一節、軍人は忠節をつくすを本分とすべしという何ヶ条かありますよね、その部分だけを覚えさせて、あとは省いていました」(国頭村：十八歳)

『這つていく訓練、伏せながら匍匐(ほふく)前進で斬りこみに行く訓練ですが、ひじにタコができないと痛いでしょ。痛くて匍匐前進できない人は後ろから木銃で「なんでできないか」ってどつかれるんですね。「タコができないと使えない」と将校達はいつてましたが、一ヶ月くらいではタコはできないわけです。』(大宜味村：十六歳)

安富祖国民学校での訓練は約三週間と、その時間はあまりにも短いものでした。土地勘のない場所で、訓練不足の中、間もなく沖繩戦に突入していきます。

沖繩戦開始

三月二十三日、米機動部隊の艦載機が沖繩への空襲を始め、沖繩戦が始まりました。「軍八甲号戦備ヲ令セラル」(部隊ハ最モ速ニ基地へ転移ヲ準備セントス)(2)(四遊作命第三四号・第四遊撃隊命令 三月二十五日)が発せられ、それぞれの配置につきます。第四遊撃隊は四つの中隊にわけられましたが、作戦に

よって、偵察隊や通信隊などの任務をもった混合部隊が編成されていきます。

その中で遊撃戦の緒戦として行われたのが、米軍の北部進攻を妨害するための作戦で、訓練中の爆薬製造や、発火、設置など具体的に行われていたことの実戦でした。「石川橋は当時石橋で橋げたの下にもぐって爆弾を吊るすんです」(美里村：十七歳)「瀬良垣の橋も夜のうちに爆破しましたが、完全に壊れず真ん



赤橋(手前の壊されている橋) 撮影日:2015年4月14日



石川橋(撮影日:1945年7月4日)沖繩県公文書館所蔵資料



中で折れたようでした」(国頭村：十八歳)「石川から、伊芸、金武にかけての松並木を爆弾で倒しました」(東村：十六歳)と実行していきましたが、米軍は道路や橋を難なく補修し通行できるようにしていきます。一方、北部への避難民はその橋を渡ることができず、引いてきた馬車や、荷物を置いていかざるを得ない状況に追い込まれました。

(次回へつづく) (瀬戸)

- (1) 指揮下部隊作命綴 国頭支隊
「四遊作命第十一号 第四遊撃隊命令
一月十九日
- (2) 指揮下部隊作命綴 国頭支隊
「四遊作命第三四号 第四遊撃隊命令
三月二十五日

参考文献

- 『語り継ぐ戦争 第3集 やんぼるの少年兵「護郷隊」〜陸軍中野学校と沖繩戦』
(名護市教育委員会文化課
市史編さん係 二〇一二年三月)
- 『沖繩戦が問うもの』
(林博史 二〇一〇年六月)

『戦史叢書 沖繩方面陸軍作戦』
(防衛庁防衛研修所 戦史部 一九六八年一月)

★文中で引用した証言は恩納村誌編さん室で体験者の方から聞き取りした証言を反訳したものです。

やんばるの民俗芸能 パネル展開

国頭地区12市町村で組織される国頭地区文化財行政連絡協議会にて毎年文化財を紹介する展示会を開催しております。今年度は「やんばるの民俗芸能」にスポットを当てたパネル展を伊江村で開催し、このたび恩納村博物館で移動展を開催することとなりました。やんばる地域12市町村の芸能を写真や解説でご紹介いたします。この機会に是非博物館へ足を運んでいただけますようお知らせいたします。

開催日:平成29年1月31日(火)～2月19日(日)

開館時間:午前9時～午後5時

※月曜日と祝日の翌日は休館日のため、ご覧いただけません。

会場:恩納村博物館2階展示フロア

入館料:無料



展示会の概要
当協議会では、「やんばるは1つ」を合言葉に、地域の宝を紹介するパネル展示を年1回開催しております。今年、11月12日開催の伊江村民俗芸能発表会に合わせて伊江村農村環境改善センター1階ロビーにて「民俗芸能」をテーマに、パネル展示会を開催します。「民俗芸能」はその地域の文化が伝え、はぐんできた芸能で、村々の行事などで上演されてきました。今回紹介する民俗芸能の多くは、やんばる地域の人々に親しまれ、育まれてきたもので指定・未指定を問わず、後世に残すべき文化財です。やんばる地域の歴史・文化に触れる機会として、ぜひご来場ください。

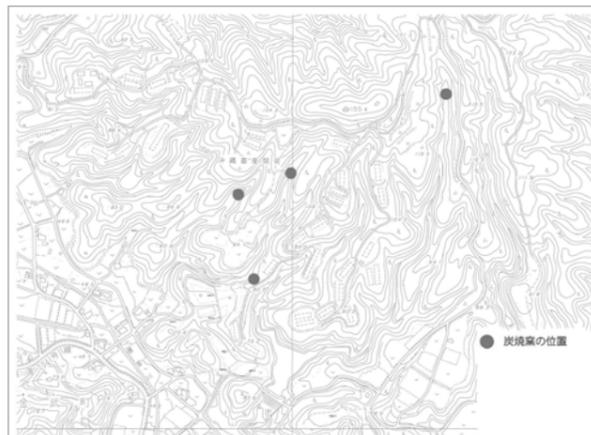
喜瀬武原の炭焼窯の情報提供について(お願い)

恩納村字喜瀬武原の山中で炭焼窯が4基ほど確認されています。喜瀬武原の炭焼窯は、南恩納赤間や字恩納で確認されている窯の中でも比較的大きな窯でした。喜瀬武原の山中には、この4基以外にも窯跡があるかもしれません。

村内では炭焼窯を地域で作っていた話や戦時中に日本軍の燃料として作っていたなどのお話があります。喜瀬武原の炭焼窯は、誰が、いつ、どのような方法で炭を作っていたかなど文化係で情報収集を行っております。

ご存知の方は、是非教えていただきたく情報提供のほど宜しくお願いいたします。

(文化係文化財担当: 崎原)



喜瀬武原の炭焼窯の位置図



炭焼窯① 窯内に3つ煙道?があります。



炭焼窯③ 使用しなくなって大きな木が生えています。

「第25回恩納村文化展」が開催されました♪



平成28年11月25日～12月4日まで、恩納村博物館を会場に恩納村文化協会主催の「第25回恩納村文化展」が開催されました。今回の文化展には文化協会会員を中心に、琉歌、写真、陶芸、書道、華道、絵画などの作品のほか、パンフラワーや竹かご、ロボット模型などの手工芸などの作品も出展され、日頃の活動の成果を発表する場となりました。出展された力作の数々は多くの来場者の目を楽しませていました。

村文化協会では文化祭、文化展のさらなる発展を目指し日々取り組み、会員の募集も随時行っております。文化協会の活動に興味のある方、来年の文化展に出展したい作品をお持ちの方は文化協会事務局までぜひ、お問い合わせください。

恩納村文化協会事務局982-5112(恩納村博物館内)

～博物館講座「バーキ作り」を開催～

今回で4回目の開催となる博物館講座「バーキ作り」を11月26日、27日の2日間、博物館ピロティにて開催しました。講座には前回までの受講者も含め15名が参加しました。製作の指導は、名護博物館を拠点に活動されている「山原ものづくり塾」の塾頭・木下義宣氏をはじめ、会のメンバーの方々に行っていただきました。講師の皆さんの丁寧な指導により、素晴らしい作品が出来上がりました。

1日目は、講師からの解説の後、受講者たち自身で竹を割り、ナタなどを使って、竹ひごを作る作業から取り組みました。その後、底の部分から編み始めていきました。2日目は前日に引き続き、編む作業を行い、持ち手や取っ手を付けて作品を完成させました。新規受講者は初めての作業に苦戦していましたが、講師の手助けもあり、大きなケガもなく、各々が楽しみながら、素敵な作品を作り上げることができました。

恩納村博物館で継続して開催している「バーキ作り」の講座ですが、今回も参加申込は定員の10名を超え、参加者の決定は抽選にて行いました。博物館といたしましては、多くの方から申込をいただくのは嬉しいことではございますが、定員が少ないのではないかとご意見もいただきます。しかしながら、材料となる竹かごに適した竹の確保や講師が指導できる人数には限りがあるため、すぐに定員を増やすということがなかなかできないという点についてはご理解いただければと思います。博物館では今後も継続して、身近な民具である「竹かご」作りの講座を開催していきたいと考えております。参加者募集の際には『広報おんな』などで広報をいたしますので、「参加したい!」という方は博物館からの案内を見逃さずにチェックしていただければと思います。



安富祖ダム定礎式

11月25日、安富祖ダム定礎式、祝賀会が行われ、来賓や地域の方々、工事関係者などが出席し工事の安全を祈願しました。

はじめに修祓式により工事のお祓いを行った後、礎石搬入、長浜村長に定礎宣言が行われました。定礎式終了後の祝賀会では出席者全員で万歳三唱し、安富祖ダムの定礎を祝いました。

安富祖ダムは平成30年度完成を予定しています。



関係者のみなさん



定礎修祓式



礎石搬入



祝賀会

OISTサイエンスフェスタ2016 オープンキャンパス

11月27日、OISTのサイエンスフェスタに沖縄県内各地から約5,200名もの訪問者と約250名のボランティアが参加しました。20の飲食ブースが並び、そして35もの科学体験型ブースでは、アリやゼブラフィッシュなどの様々な生物を観察、科学者のような格好をして写真を撮る「OISTグラム」コーナーも設けられました。

「化学実験」ブースはとても人気があり、大人も子供も引き寄せられ、キャンパスの建物内に入ると、様々なアクティビティ、レクチャー、飲食物を楽しむことができました。琉球大学の学生は、「OISTを訪れるのは2回目です。ここはとてもユニークで特別なところ。今日の催しはとても楽しいです。」とコメントしました。

「水の上を歩く」ブースでは、子供たちが、実際に早く行けるかどうかを試し、「液体窒素の実験」では、凍ってしぼんだ風船が、室温に戻すと大きくなった様子を見て、「すごい!」「わあ!」といった子供たちの歓声が聴衆の中から聞こえてきました。

またキャンパスのあちこちで、「見えているけど見えていない」のブースでもらった「OISTでカモフラージュの仕方を勉強したよ」と英語で書かれたシールを体に貼っている姿が、子供の間にも大人の間にも見られました。ミツバチの観察をしたり、ベタベタしたスライムをつくったり、あらゆる年齢層の人々が、様々な科学体験を楽しんでいたようです。

誰もがOISTで行われる次のイベントを楽しみにしていました。



平成28年度 恩納村健康福祉まつり 大盛況!

『健康』と『福祉』に対する関心と理解を深めることを目的に、恩納村健康福祉まつりが11月20日に恩納村ふれあい体験学習センターで開催されました。今年も名嘉真区『ジャーマクワットクラブ』様より提供いただいた切葉の無料配布があり、来場された皆様に大変喜ばれました。

今年は、頸動脈エコー検査体験や血糖測定・HbA1c測定体験、スクエアステップ体験等の新たな体験コーナーを設け多くの方がご自分の健康等について関心を深めていました。また、ティダ広場周辺では谷茶の丘・雅による高齢者疑似体験、安住の郷による観葉・木炭・小物販売、琉球病院によるアルコールパッチテスト&相談など多くの体験コーナーがあり、ゆうなホールでは南恩納おりがみサークルによるおりがみ体験、あかんちゃ学校(学童クラブ)・くじら隊(学童クラブ)による学童遊び体験や村内福祉施設展示等が行われ、小さなお子さまからご年配の方々まで夢中になり参加されていました。

頸動脈エコー検査・血糖測定・HbA1c測定体験コーナー



スクエアステップ体験コーナー

開会式後の村立3保育所(安富祖・恩納・山田)4歳児と子どもの森保育園(恩納園)4・5歳児による演舞では、かわいいダンスや元気いっぱいエイサー等が披露され、会場は一気に賑やかになりました。

午後からは『老人会ゲートボール交流会表彰式』『特定健診受診率&伸び率1位』『3歳児むし歯ないで賞』の各表彰式が行われ、大盛況のうち無事に終了致しました。



老人会ゲートボール交流会表彰式



優勝 南恩納区

健康関連表彰式

- 特定健診受診率1位
塩屋区
- 特定健診伸び率1位
真栄田区



3歳児むし歯ないで賞



平成28年度 乳がん・子宮頸がん検診が 間もなく終了します!

子宮頸がんは20歳～30歳代で急増!乳がんは40～50歳代で増!!

【個別検診】平成29年2月28日(火)まで

※指定医療機関によっては予約役場取れない場合もありますので、医療機関で受診される方は早めの予約を行いましょ。

【集団検診】平成29年1月22日(日) 平成28年度最後の集団検診!

検診会場:保健福祉センター

受付時間:午前9時30分～午前10時30分

持参するもの:受診券(ピンク色)、検診料金

※注意※

- ・80歳以上の方は、会場受付で受診券を発行しますので、直接会場へお越しください。
- ・40歳以上でマンモグラフィ検査をご希望の方は、福祉健康課窓口またはお電話での予約が必要です。(先着35名)
- ・平成27年度集団検診でマンモグラフィ検査を受診した方は、平成28年度は予約できませんのでご了承ください。
- ・受診券を紛失した方や届いていない方は福祉健康課までご連絡ください。

検診に関する詳細は、役場ホームページ→ピックアップ→健康をご覧ください。

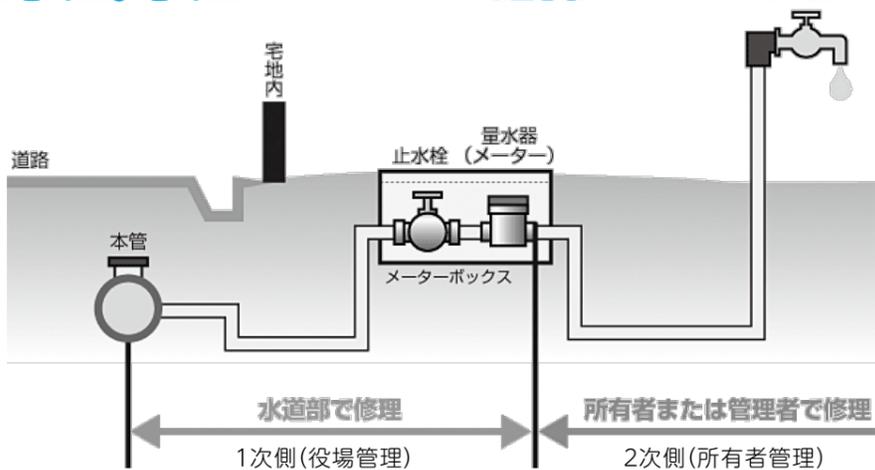


◎ 問合せ ◎ 福祉健康課 健康づくり係 ☎966-1207

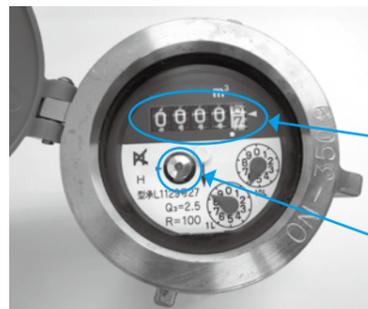
ご自宅の(上水道)水道メーターの確認について

住宅敷地内の漏水防止の為に、ご自宅の水道メーターの確認方法をお知らせ致します。住宅敷地内(2次側)の管理については、住宅所有者又は使用者の管理になります。役場の管理ではありません。

ご自身で責任を持って管理してください。



水道メーターの確認方法について



指針(これを元に料金を計算します)

パイロット

パイロット部分が全ての蛇口を閉めた状態でもクルクル回っている場合は、敷地内で漏水の可能性がありますので、お近くの村内給水工事指定店へ連絡し調査を行ってください。

※調査又は修理費用については自己負担になりますのでご注意ください。

◎ 問合せ ◎
上下水道課 水道事業 ☎966-1198

Onna Culture Information Center Vol.63 恩納村文化情報センターだより Vol.63



謹賀新年

明けましておめでとうございます。
旧年中は、恩納村文化情報センターをご利用いただきありがとうございました。
これからも職員一同、村民に愛される社会教育施設を目指し業務に取り組んでいく所存であります。
本年もご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

恩納村文化情報センター職員一同

2017年初読み『本の福袋』

2017年酉年の読書初め、ご来館の皆様の運試しに「本の福袋」はいかがでしょう?
様々なテーマに合わせて選んだ、2冊の本を福袋にしました。さらに福袋に「福」の紙が入っていた方には、プレゼントをご用意しております。大人用・子ども用あわせて60個。なくなり次第終了となります。みなさまのご来館を職員一同お待ちしております。

特別資料整理に伴う休館について

【本の返却、お忘れではないですか?】1月16日から特別資料整理が始まります。返却期限の過ぎた本がありましたら、早めの返却をお願いします。

【休館期間】平成29年1月16日(月)～1月30日(月)

※期間中、1階観光情報フロアと3階展望室はご利用できます。

【利用時間】9:00～17:00 (月曜日休館)

【本の返却】文化情報センター入口横のブックポストをお願いします。

(名嘉真公民館、安富祖公民館、喜瀬武原公民館、恩納村役場でも返却できます。)

【CD・DVDの返却】月曜日から金曜日のうちに職員へお渡しください。(ブックポストには入れないでください)

◎◎ 恩納村文化情報センター 1月休館日 ◎◎

【休館日】1日、2日、3日、10日、11日 【特別資料整理日】16日～30日

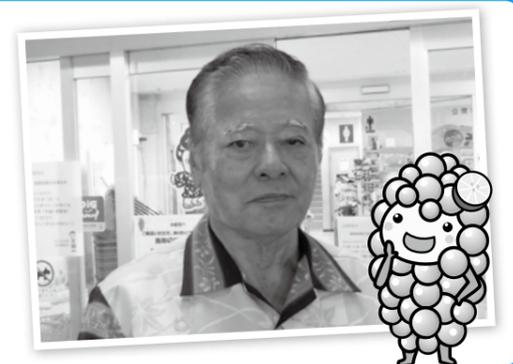
◎ 問合せ ◎
恩納村文化情報センター ☎904-0415 恩納村字仲泊1656番地8
☎098-982-5432 【HP】<http://www.onna-culture.jp>
※センターに関する情報は、ホームページで確認できます

ウェルカムんちゅリーダー

當山 憲一さん((株)ONNA代表取締役)は、“うとういむちの心(おもてなしの心)”で海外からのお客様を温かく迎え入れ、世界にむけた沖縄のイメージアップに貢献されてきました。

その結果、これまでの活躍が評価され、平成28年8月1日に沖縄観光コンベンションビューローより「ウェルカムんちゅリーダー」に任命されました。

詳しくは「ウェルカムんちゅ」で検索!



村県民税申告書を提出する際の 「マイナンバー確認資料」提示について

平成29年度の村県民税申告から番号法(マイナンバー法)施行のため、個人番号(マイナンバー)の記載をお願いします。

マイナンバーが記載された申告書等を提出する際は、「番号確認」及び「身元確認」を行いますので、窓口の税務課職員に以下の書類を提示してください。

●「個人番号カード(マイナンバーカード)」を持っている場合

「個人番号カード」のみ持参してください。1枚で「番号確認」と「身元確認」が可能です。



- 表 -

- 裏 -

●「個人番号カード(マイナンバーカード)」を持っていない場合

【1】「番号確認」のための書類

「通知カード」(紙製)

または

マイナンバーが記載された住民票の写し等
(※村民課交付手数料200円)



【2】「身元確認」のための書類

《1点で確認ができる書類》…以下の書類を1点持参してください。

○「顔写真付きの身分証明書」

【例】運転免許証、旅券(パスポート)、在留カード、顔写真付きのその他の身分証明書(学生証、社員証等)、顔写真付き資格証明書等

○「顔写真なしの身分証明書」

【例】公的医療保険の被保険者証、年金手帳等

《2点で確認できる書類》…以下の書類を2点持参してください。

○「顔写真なしの身分証明書」(氏名、住所又は生年月日の記載があるものに限ります。)

【例】身分証明書(学生証、社員証等)、資格証明書等、公的機関が発行した証明書等(母子健康手帳、生活保護受給者証等)、恩納村役場税務課からの通知書(納税通知書等)、所得税法に規定された書類(源泉徴収票、支払通知書等)国税・地方税の納税証明書、国税・地方税・社会保険料・公共料金の領収書 等

※「本人確認書類」の不備等により本人確認が出来ない場合

「本人確認書類」の不備等により番号法16条に基づく「本人確認(番号確認と身元確認)」ができない場合、申告書・申請書等へのマイナンバー(個人番号)の記載が無かったものとして取扱い、マイナンバーを収集しません。ただし、申告書・申請書は有効なものとして受理いたします。

● 問合せ ● 税務課 住民税係 ☎966-1206

平成29年度 村・県民税申告 巡回受付日程表

※申告をする際にマイナンバー(持っていない方は、通知カードと身分証明書)提示をお願いします。

字 名	受 付 日 程	
喜 瀬 武 原	2月 9日(木)	13:30~16:00
名 嘉 真	2月10日(金)	9:30~15:00
安 富 祖	2月13日(月)	9:30~12:00
熱田集会所	2月13日(月)	13:00~15:00
瀬 良 垣	2月14日(火)	9:30~12:00
太 田	2月14日(火)	13:30~16:00
南 恩 納	2月15日(水)	9:30~15:00
恩 納	2月16日(木)	9:30~15:00
谷 茶	2月17日(金)	9:30~12:00
富 着	2月17日(金)	13:30~16:00
前 兼 久	2月20日(月)	9:30~15:00
山 田	2月21日(火)	9:30~15:00
真 栄 田	2月22日(水)	13:30~16:00
塩 屋	2月22日(水)	9:30~12:00
仲 泊	2月23日(木)	9:30~15:00
宇 加 地	2月24日(金)	14:00~16:00

・左記日程表の「村・県民税申告」の受付、記入指導、税務相談は各区公民館にて行いますので、ご相談ください。混雑をさけるため、なるべく「所得税の確定申告」は、名護税務署に送付・窓口提出をお願いします。

・未申告の場合は、所得証明、国民年金の申請免除等の証明発行及び手続きができない場合がありますので、所得の有無にかかわらず申告して下さるようお願いいたします。

・社会保険料控除の国民年金の控除については、国民年金保険料、領収書、国民年金保険料納付証明書等が必要となっておりますので、申告時にお忘れなくお持ちくださるようお願いいたします。

・左記受付日以外は、税務課にて3月15日(水)までに提出してください。

【税務課受付時間】

9:00~12:00 / 13:00~17:00



● 問合せ ● 税務課 住民税係 ☎966-1206

村・県民税 第4期 国 保 税 第7期の

みなさん、
ひとり一人の納税が
恩納村を支えています。



納期限は1月31日(火)です。

村・県民税、国保税は全国のコンビニおよびゆうちょ銀行で納付できます。

便利な口座振替も
おすすめです!!

※ただし下記の場合は、コンビニエンスストアでは納めることができませんのでご注意ください!

- 納付期限が過ぎたもの
- バーコード表示がないもの又は読み取りできないもの
- 金額が30万円を超えるもの
- 金額を訂正したもの

ゆうちょ銀行以外の恩納村指定金融機関の口座振替依頼書が納税通知書についてます。記入後、役場税務課・福祉健康課又は村指定金融機関にお持ちください。

※今後とも納付期限内の納付へのご協力をお願いします。

● 問合せ ● 税務課(村・県民税) ☎966-1206 福祉健康課(国保税) ☎966-1207

平成29・30年度 恩納村建設工事等入札参加者資格審査申請要領

受付期間:平成29年2月1日(水)～平成29年2月28日(火) (土、日、祝祭日は除く)

※郵送は県外業者のみ(2月28日消印有効)

受付時間及び場所:場 所:恩納村役場 2階第3会議

受付時間:午前9時～11時30分 午後1時～4時30分

提出方法:①申請書はA4サイズファイル綴じとし、持参すること。

②郵送は県外業者(沖縄本島内営業所がある場合を除く)の場合認める。受付表の返信用封筒を同封すること。

③背表紙に業者名を記入すること。

④提出ファイルの色は下表のとおりとする。

業者種別	村内業者 (村内営業所・村出身業者も含む)	村外業者	県外業者 (沖縄営業所も含む)
ファイルの色	ピンク	青	緑

提出書類:(※電子データ不可)

①恩納村長宛申請書(沖縄県と同様式を利用する。)

②沖縄県へ提出した書類の写し一式(沖縄県の受付済印が押されている物)。

提出書類確認表を必ずチェックする。

③物品等については直近、沖縄県に提出した書類とする(証明書も提出時のコピーで良い)。

④建設工事の登録は直前2期分の工事経歴一覧表を提出してください。 ※年度報告用でも可

⑤村内業者、村内営業所及び村出身業者は申請書類に村HPに掲載されている別紙1に記載する書類を添付してください。

⑥村内業者で沖縄県への提出はせず本村のみに申請をする場合は、県様式で提出してください。

注意事項:①村内業者とは、本店が恩納村内にある者

②村内営業所とは、本店は他市町村にあるが、営業所が恩納村内にある者

③村出身業者とは、村外業者で、恩納村出身者が代表者を務める者

受付項目:建設工事、コンサルタント、物品等とし、村HPに掲載されている別紙2の一覧表のとおりとする。

有効期間:今回登録日～次回登録日前日までの2年間

問合せ 建設課 管理係 ☎ 966-1203

村道の一部通行止めのお知らせ

場所:仲泊地区

通行止め期間:

平成28年11月 3日～

平成29年 3月24日

概要:

橋梁架け替え工事

恩納村字仲泊地区(おんなの駅近く)に架かる「大道橋」の老朽化に伴う架け替え工事を実施する事により、村道大道線の一部が上記の期間、車両通行止め(昼間・夜間とも)となります。



地元住民ならびにご利用の皆様には、長期間にわたりご不便・ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

問合せ 建設課 計画建設係 ☎ 966-1203

恩納村民新年祝賀会

日時:1月5日(木)午後3時

場所:恩納村コミュニティセンター(大ホール)

会費:1,000円



問合せ 総務課 ☎ 966-1200



イベント情報

琉球古典音楽芸能OIST公演 琉球の響

開催日時:1月28日(土)14:00

開催場所:OIST講堂

入場無料、要予約

<予約方法> 1月10日(火)午前10時予約開始

オンライン予約 <http://www.oist.jp/concert>

電話予約 098-966-2184

キャンパス見学(無料)

ガイド付キャンパスツアー (所要時間1時間程度)

月曜日 13:30～14:30 水曜日 10:30～11:30

金曜日 13:30～14:30

<ツアーの内容> プログラムの概要・

大学院大学の概要の説明・施設の案内

<予約方法> インターネットで予約

もしくは電話で予約098-966-2184

ガイドなし自由見学

事前予約不要。正面玄関受付にて名前をご記入後、パス(入館証)をお受け取りください。

<見学可能日時>

月曜日～日曜日(祝祭日も含む) 9:00～17:00

問合せ 沖縄科学技術大学院大学 地域連携セクション 恩納村字谷茶1919-1 ☎ 966-2184 FAX 966-2887 イベントやOISTに関するいち早い情報はこちらでゲット!→<http://www.oist.jp/>

MR(麻しん・風しん)2期予防接種 3月31日まで!!

MR(麻しん・風しん)2期の予防接種はお済みですか? 麻しん感染の予防方法は予防接種のみです。2回接種することで、1回目に免疫がつかなかった方や、時間とともに弱まった免疫力をより高くすることができます。予防接種でお子さまの身体を守りましょう!!

接種期限を過ぎると全額自己負担になります。母子手帳を確認し、まだの方は忘れずに接種しましょう。

対象年齢:平成22年4月2日生～平成23年4月1日生 (小学校入学前の1年間)

問合せ 福祉健康課 母子保健係 ☎ 966-1207

第19回 恩納村産業まつりのお知らせ

日時:2月4日(土)11:00～17:00

※各テナントのオープンは11:30です。 2月5日(日)10:00～17:00

会場:恩納村ふれあい体験学習センター (駐車場:会場付近)

問合せ 商工観光課 ☎ 966-1280

平成29年度 沖縄県立中部農林高等学校定時制課程(農業科)～特別募集要項～

出願資格:勤労者等で、満20歳(平成29年3月31日現在)以上の者として。

出願期間:一般入試受付期間と同日程とします。 平成29年2月8日(水) 9:00～17:00 2月9日(木) 9:00～16:00

選抜方法:作文(題:「中部農林高等定時制課程を希望した理由と将来の目標」とその他1題)及び面接の結果と出身中学校から送付された調査書、その他の書類に基づいて行います。

検査期日及び検査内容:

平成29年3月9日(木) ※一般入試2日目と同日です。

■作文 11:15～12:05

■面接 13:10～

※本校の事務室前に11:00までに集合すること。

合格発表:3月15日(水)9:00に本校において発表します。電話での問い合わせには応じられません。

出願手続きなど詳しい内容は中部農林高等学校定時制課程・教務部へお問い合わせください。

問合せ 中部農林高等学校定時制課程・教務部 ☎ 973-3578

テレビの視聴に関するお知らせ

平成29年1月26日(予定)より宇加地区において、携帯電話の新しい電波の利用開始が予定されております。これに伴い、テレビ映像の受信に影響が出るおそれがあります。

影響が出た場合は、一般社団法人700MHz(メガヘルツ)利用推進協会が回復作業を行いますので、以下のコールセンターまでご連絡をお願いいたします。回復作業に費用は一切発生しません。なお、テレビ受信障害のおそれがある世帯には、これに関するチラシが同協会より配付されますので、その際にはご確認をお願いいたします。

問合せ 700MHz(メガヘルツ) テレビ受信障害対策コールセンター ☎ 0120-700-012 ☎ 050-3786-0700(IP電話等) 午前9時～午後10時(年中無休)